

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭58—49530

⑬ Int. Cl.³
B 60 P 1/00
3/00

識別記号

庁内整理番号
7214—3D
7214—3D

⑭ 公開 昭和58年(1983)3月23日

発明の数 1
審査請求 有

(全 3 頁)

⑮ 荷物運搬装置

1号

⑯ 特 願 昭56—148292

⑰ 出 願 昭56(1981)9月19日

⑱ 発 明 者 藤田 胖

神戸市中央区脇浜町2丁目11番

⑲ 出 願 人 三輪運輸工業株式会社

神戸市中央区脇浜町2丁目11番

1号

⑳ 代 理 人 弁理士 辻本一義

明 細 書

1. 発明の名称

荷物運搬装置

2. 特許請求の範囲

- (1) コ字型のトレーラー・シャーシ(3)の内側に設けたコ字型の昇降部(4)の内側壁に穴00を形成し、この穴00より斜め前方に突出する出役杆00を設け、他方、荷物受台の側部において前記出役杆00が自在に係脱しうる様にした凹部02を形成し、前記凹部02に出役杆00に係止させて荷物受台を固定する様にしたことを特徴とする荷物運搬装置。

8. 発明の詳細な説明

この発明は荷物運搬装置に関するものであり、特に、製鉄所、精錬所、造船所等で重量物等の運搬に用いる構内又は一般道路の無軌道輸送手段として運搬される運搬車に関するものである。この種の運搬車の中には、トラックの牽引部分の後にコ字型のトレーラー・シャーシを連結させ、このトレーラー・シャーシに重量物、大容量物ある

いは長尺物等様々な被運搬物に応じたコンテナやフラットパレット等の各種取りはずし可能な荷物受台を搭載する様にしたものがあり、この発明では、とりわけ、その荷物受台の安定搭載のための装置を提起することを目的とするものである。

以下、実施例として示した図面に従って、この発明の構成を説明する。

先ず、第1図に見る様に、運搬車(1)は牽引部分(2)とその後部に連結されたコ字型のトレーラー・シャーシ(3)より成っている。このトレーラー・シャーシ(3)は内側にコ字型の昇降部(4)を設けており、この昇降部(4)は、第4図にも見る様に、その下端縁を内側に折曲延長して水平部(5)を形成している。

第2図は、コイル状の積荷(6)を搭載したパレット(7)を、そして第8図は重量物の積荷(8)を搭載したコンテナ(9)を示しており、これらパレット(7)やコンテナ(9)等の荷物受台が、前記トレーラー・シャーシ(3)の昇降部(4)に乗せられて運搬が行なわれる様になつている。この場合、前記水平部(5)が荷物受台を下方より支持することになる。また、荷

物受台を昇降部(4)に乗せたりあるいは降ろしたりする際に、昇降部(4)自体を下降させ、そして運搬車(1)を運転する際には昇降部(4)を上昇させておく様になっている。

次に、前記昇降部(4)の内側の側壁には一対の穴0000が形成されており、この穴0000より斜め前方(牽引部分の方)に出役可能な出役杆00を設けている。

他方、前記出役杆00に対応して、パレット(7)やコンテナ(9)等の荷物受台の側部には、出役杆00が自在に係脱しうる凹部02が形成されている。この凹部02は、第6図に見る様に壁面が円弧状になっており、また、出役杆00の先端部が当接する前部の裏面には当て板03が配されて補強されている。更に、この凹部02の下板04は水平ではなく、開放側に向つて下降する斜め状に形成され、出役杆00がこの凹部02に容易に挿入されて係止しうる構造になっている。

そこで、パレット(7)やコンテナ(9)等の荷物受台を昇降部(4)に乗せたり降ろしたりする際には出役

杆00を穴00内に投入させておき、また、荷物受台を昇降部(4)に乗せて運搬車(1)を運転したり、あるいは昇降部(4)の前部を持ち上げてダンプとして昇降部(4)を傾斜させたりする場合には出役杆00を突出させて荷物受台の凹部02に係止させ、荷物受台を安定的に固定する様になっている。従つて、運搬車(1)の発進、停止の際にも、搭載された荷物受台がずれたりするのを防止しうる構造となっている。

この発明は、上述の如き構成を有するものであり、従つて、荷物受台を安定して搭載しうる荷物運搬装置を提供することができたものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、この発明に係る運搬車の斜視図。第2図は、コイル状の積荷を搭載したパレットの斜視図。第3図は、重量物の積荷を搭載したコンテナの斜視図。第4図は、トレーラー・シャーシの上面図。第5図は、出役杆に係止させた凹部の縦断面図。第6図は、第5図の横断面図。

(3) … トレーラー・シャーシ

(3)

(4)

(4) … 昇降部、
00 … 出役杆、
02 … 凹部、
03 … 穴、
04 … 当て板

代理人 弁理士 辻 本 一 義

